

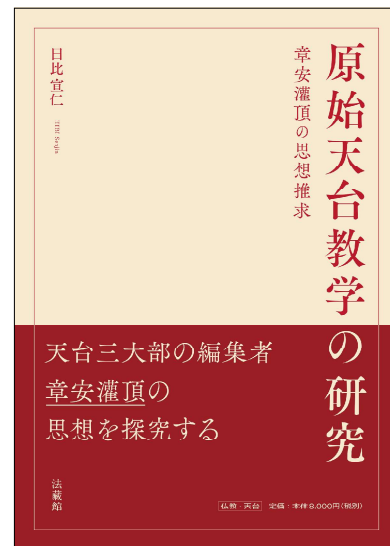
原始天台教学の研究

章安灌頂の思想推求

ひびせんじん
日比宣仁 著

▼A5判・上製カバー・642頁・定価八、八〇〇円

2025年11月刊行



智顗が大成した天台教学を弟子灌頂は
いかに継承したのか。灌頂による教学伝
受は後世にどのような影響を及ぼした
のかを明らかにする。

【目次】

はしがき

序 論

第一部 『観音玄義』に関する問題

第一章 観音菩薩の階位

——古威説と『観音玄義』説を中心に

附論1 湛然による観音菩薩階位解釈と証真の会通

第二章 観音菩薩の三種名字について

第三章 『観音玄義』における釈迦と弥勒の同時発心・共起劫説について

第二部 智顗の教学と章安灌頂の思想

第四章 天台教学における十種三法について

——智顗から灌頂への思想変遷

第五章 『法華文句』における不退転

第六章 七種二諦説の展開

——章安灌頂の説と後代の解釈を中心として

第七章 天台教学における三蔵菩薩の修行論

——章安灌頂による師説伝受の一側面

第八章 二鳥俱遊について

第九章 大論十種戒における一、二の問題点

第三部 『涅槃經』五行説の受容

第十章 智顗の教学における菩薩の階位と章安灌頂

——初地の異名

第十一章 天行について

第十二章 智顗の教学における病行について

第十三章 章安灌頂による病行の解釈とその問題点

附論2 涅槃宗の学匠による『涅槃經』の戒受容

——中国南北朝期における釈戒を中心として

第十四章 天台教学における『涅槃經』の戒受容

——自行五支と護他十戒を中心として

結 論

附録 大本『四教義』卷一〜卷四訳註

あとがき

索引

◆著者略歴

日比宣仁（ひび せんじん）

一九八九年神奈川県に生まれる。
二〇一二年立正大学仏教学部仏教学科卒業。
二〇一四年早稲田大学大学院文学研究科修士課程 東洋哲学専攻へ修了。
二〇二〇年同博士課程退学。二〇二二年博士 文学 早稲田大学。
二〇二三年より二〇二五年まで、立正大学助教。
現在、日蓮宗妙香山樹源寺副代表、立正大学法華經文化研究所研究員。

注 文 書

(書店印)

様

冊

法藏館

定価八、八〇〇円

ご住所

日比宣仁著

原始天台教学の研究

ISBN: 978-4-8318-7797-0 C3015

お電話

お名前

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

仏教・天台